

国行職発第 56 号  
平成 30 年 11 月 29 日

国立市特別職職員報酬等審議会 会長 殿

国立市長 永見理夫

### 消防団員の報酬額の改定について（諮問）

このことについて、国立市特別職職員報酬等審議会条例（昭和 39 年 12 月国立市条例 27 号）第 2 条の規定により、下記のとおり諮問します。

#### 記

#### 1. 諮問事項

消防団員の報酬額の改定について

#### 2. 諮問理由

国立市は、「365日24時間安心・安全なまちづくり」を掲げ、国立市民のいのちを守るため、行政として取り組んでおり、消防団もその一役を担っております。

消防団の活動は、実際に火事が起きた際の消火活動だけでなく、日常における防火・防災活動、市民の防災意識や知識向上のための防災教育等、多岐にわたり市民のために活動しております。

また、消防団員の多くは生業を持っているものの、有事の際は、昼夜を問わず市民のいのちを守るために活動し、近年の大地震や集中豪雨による災害発生時において、消防団が活躍していることから分かるように、その役割と責任は日に日に増してきております。

しかしながら、国立市の消防団員の報酬額は、他市に比べて安価であり、役職によっては一番安価な報酬額の設定となっております。よって、他市の消防団員の報酬額との比較の観点からも、また、その役割と責任の重大さからも、現在の報酬額を引き上げる必要があると考えております。

つきましては、消防団員の報酬額を別紙のとおりとし、平成 31 年 4 月 1 日より適用したいので、貴会のご意見を求めます。

以上

(別紙)

消防団員（年額）

特別職名	諮 問 額	現 行 額	引上げ額	支払方法
団 長	346,600 円	312,000 円	34,600 円	年額報酬
副団長	254,600 円	219,600 円	35,000 円	年額報酬
分団長	176,000 円	128,400 円	47,600 円	年額報酬
副分団長	126,600 円	65,400 円	61,200 円	年額報酬
班 長	90,100 円	64,200 円	25,900 円	年額報酬
団 員	81,950 円	63,000 円	18,950 円	年額報酬